



宇都の風

宇都中だより R8・1月号
気づき 考え 主体的に行動
する 宇都中生

校 訓
向学 強健 友愛

ネット社会に生きる（フィルターバブル）

校長 迫田 尚久

令和8年がスタートしました。今年の干支は、馬・午（うま）だということはよく知られていますが、12種類の干支以外にも10種類の干支というものがあり、それを組み合わせた60種類の干支十二支（じっかんじゅうにし）というものがあります。それによると、今年は「丙午（ひのえうま）」です。今年生まれた赤ちゃんは「丙午」生まれて、次に巡ってくるのは60年後。だから60歳になることを「還暦」と呼んでいるそうです。「丙午」は60年周期の干支の中で43番目に位置し、「丙」は火の性質を持ち、太陽のような明るさとエネルギーを象徴しています。火の性質を持つ「午」と重なることで、一層力強く道を切り開く、エネルギッシュな年とされています。そこで、「物事が順調に進む」「運気が上昇する」といった意味合いが込められ、新しい挑戦や発展を願う年とされています。縁起の良い年なので、頑張れば報われることを信じて努力しましょう。「現状維持は後退の始まり」という言葉があるとおり、より高みを目指しましょう。

さて、自分専用の情報端末は、自分好みの情報ばかりが出てくことに気付いていますか？これは「フィルターバブル」と言って、アルゴリズムが利用者の検索履歴やクリック履歴などを分析して、利用者の思想や行動特性に合わせた情報を作為的に表示する現象のことです。そのため、おのずと似た情報や同じ視点に囲まれてしまうため、異なる意見が目に入りにくくなり、常に自分と似た意見が正しいと思い込んでしまい、自分と異なる意見を攻撃するようになる可能性があります。SNSのタイムラインは、自分の好きな情報やおもしろいと思ってフォローした人の情報だけが流れてきます。自分の見ているタイムラインは自分の嗜好が反映されたもので、全てのユーザーが同じタイムラインを見ているわけではないのです。

また、生成AIの発達により「ハルシネーション（幻覚）」と「ディープフェイク」という問題もあります。生成AIは万能ではありません。「ハルシネーション（幻覚）」とは、悪意はないのだけれど、生成AIの学習過程やアルゴリズムの限界によって誤った情報を本当のこのように拡散することです。「ディープフェイク」とは、多くの場合悪意をもって偽情報を拡散したり、個人の評判を傷つけることです。これは大きな社会問題になっています。

これら全てに共通することは、便利な道具や機能けれども、最後の責任は利用者にあるということです。その情報は本当に正しいのか？著作権は大丈夫か？誰かを傷つけていないか？

自分と似た考えに囲まれていると気持ちいいと思いますが、それが全てではないことを理解しておくことは大事です。あなたの正論や正義は「バイアス（偏見）」かもしれません。ネット上に投稿することは犯罪になるかもしれませんので止めましょう。

鹿児島学力・学習状況調査

1月15,16日（1年生）から20,21日（2年生）にかけて行われた鹿児島学力・学習状況調査。この調査は、学習指導要領において身に付けることが求められている知識及び技能や思考力、判断力、表現力等に関する学力の状況、生徒の学習に関する意識などの学習状況、学校の取組状況を把握するために、毎年この時期に実施されています。以前は紙の調査でしたが、昨年からタブレットを使用しC B T形式（調査サイトを利用したWEBテスト）で実施しています。C B Tで実施するメリットは、紙の調査に比べ結果がすぐに確認できるため、学力や学習の状況を振り返り、自らの学びに生かしやすい点です。今後、分析結果を基に指導法改善を図り、確かな学力の育成につなげてまいります。

入学説明会(1/22)

令和8年度に中学校に入学する6年生とその保護者を対象に、入学説明会を実施しました。受付後、2グループに分かれた児童たちは学校参観を行いました。昼休みまでは後輩が来るうれしさでそわそわしていた中学生も、5時間目の始まりとともに授業にすっと集中し、先輩らしい姿を見せてくれました。児童と一緒に校舎内を参観した保護者も、中学生が真剣に学ぶ姿に安心した様子でした。

体育館に戻ったあとは、生徒会役員が作成した学校紹介ビデオを見ながら、中学校生活について学びました。児童たちは先輩たちの堂々とした説明を聞きながら、不安が減り、安心した様子でした。

その後、宇都中学校の概要説明や生活面・学習面、徴収金について説明等を行い、最後は部活動について学校から現在の状況を説明し、部活動の地域展開について市教委の担当者から説明していただきました。

中学校入学まで残り2か月。残された小学校生活を精一杯楽しんで、4月に元気よく入学してくれることを、宇都中の生徒・職員一同楽しみにしています。



スクールカウンセラー来校のお知らせ

日程 2月27日（金） 9:00～12:00
場所 美術室

※ 本年度最後の相談日になります。希望される方は、担任、養護教諭または教頭まで、お申し込みください。
（宇都中学校 475-0115）

日	曜	2～3月の行事予定
2/4	水	全校朝会、テスト前部活動停止期間（～11日）
5	木	1・2年授業参観、PTA総会、全学年学年・学級PTA
10	火	定期テスト（～12日）、教育相談（～17日）
14	土	土曜授業日、2年救命講習
18	水	生徒会タイム
25	水	生徒集会
27	金	SC来校
3/4	水	1・2年実力テスト、1年学年レク、公立高校入試（国・理・英）
5	木	1・2年実力テスト、2年学年レク、公立高校入試（社・数・面接）
8	日	PTA奉仕作業（1年および未参加者）
9	月	3年学年レク
10	火	卒業式準備・予行
11	水	卒業式
12	木	公立高校合格者発表
18	水	生徒集会
25	水	修了式、大掃除、学級活動、離任式

※行事予定は変更になる場合があります。

道徳研究授業(1/27)

27日、1年1組で菊浦教諭が道徳の研究授業を行いました。テーマは身近な「ゴミ問題」。「ゴミ」を減らすために、地域に「ゴミ箱」を置いた方がよいかどうか、それぞれ自分の考えを出し合い、過ごしやすい社会について考えました。

志布志市はゴミの分別に力を入れている地域で、子どもたちも幼いときからゴミを分別することや外で出たゴミは持ち帰り、家庭で適切に処理する環境で育ってきたこともあり、自分ごととして考えやすいテーマだったようです。「なぜ、ポイ捨てをするのか？」「持って帰るのが当たり前でしょう」と自然に考える生徒が多く、環境が考え方や行動に及ぼす影響の大きさを感ずることでした。

今回はゴミ問題で、普段から自然に取り組んでいることもあり、実践に移している生徒は多かったようですが、思ったことや考えたことを行動につなげることは難しいものです。「気づき、考え、行動する」ことが自然にできるようになるといいですね。



